

共生ビジョン事業評価結果 (No.共生1～No.共生12)

NO.	共生1				次年度以降の取組	
事務事業名	【共生ビジョン】結婚支援事業				・出会いの機会創出事業 圏域外在住の女性からの申し込みもあり、婚活、結婚を契機に定住自立圏内に移住を検討されている方が存在する。今後も定住自立圏として様々なテーマで開催し成立人数を増やしていき、結婚、定住につなげていく。 ・きめ細やかな結婚支援事業 結婚相談員スキルアップセミナーなどの交流会の開催、ポータルサイトでの情報提供を実施していくとともに、圏域3市町村の結婚相談所登録者の情報共有と相互お見合いに向けて連携していく。	
事業内容	・出会いの機会創出事業 圏域内それぞれの特徴、魅力を生かした婚活イベントを開催し、出会いの場を提供することで若い世代の定住につなげる。 ・きめ細やかな結婚支援事業 圏域内の結婚相談員の相互交流によるスキルアップとともに、出会いサポートセンターにおいて、圏域内の結婚希望者の情報共有を行う。 また、ポータルサイトの効果的な運用を通じ、情報発信力を高める。					
事業費	3,256千円	活動指標	婚活イベントにおけるカップル成立数	達成率	指標に係る評価	
			目標	15		A
			実績	22		
単位	組					
担当課	こども政策部子育て政策課	成果指標	結婚相談所を通じた成婚数	達成率	①市内の観光施設を活用し、体験型のイベントを開催。、男性・女性ともに圏域内からの参加者が多く、圏域内在住の若者への出会いの場の提供ができた。8組のカップルが成立した。 ②「外見からではなく内面からの出会い」をテーマに、自宅等のパソコンから参加できる出会いの場を提供した。2回開催で合計14組のカップルが成立し、マッチング率は8割だった。 マッチングカップルには、市内で利用できる特典を用意し、市内の魅力を伝えることができた。 お見合い36件、成婚5組が成立した。	
			目標	7		B
			実績	5		
単位	組					

NO.	共生2				次年度以降の取組	
事務事業名	【共生ビジョン】文化芸術鑑賞・体験機会提供事業				3事業を企画 ①音楽の絵本～ダンディズム～ ②オペラ「カルメン」 ③フィルハーモニー・カンマーアンサンブル in ハケ岳	
事業内容	市内ホールで、圏域住民に一流の文化芸術の鑑賞会や、子育て世代を対象としたミュージカルや音楽会等の芸術事業を提供し、質の高い文化芸術に触れる機会の充実や相互交流を目的とした参加型事業を推進し圏域の活性化を図る。 また、圏域の子どもを対象とした多彩な優れた芸術鑑賞や楽器演奏体験等、親で聴いて触れて感じる文化芸術事業の機会を提供し、子どもたちの情操教育の推進を図る。					
事業費	4,832千円	活動指標	ホール入場者数	達成率	指標に係る評価	
			目標			C
			実績			
単位						
担当課	教育委員会生涯学習課	成果指標	ホール入場者数	達成率	①「スギテツ&井上あずみファミリーコンサート」は新型コロナ5類移行されたとはいえ、まだコロナの影響が残る時期の開催となったため来場者が伸びなかった。また②「作曲家・坂田晃一の音楽世界 劇伴音楽のレクチャー&コンサート」は出演者の体調不良により中止となったため目標が達成できなかった。③「オペラ サンドリオン(シンデレラ)」は大人の観覧者が多く好評だったが、全体的に伸び並んだ。	
			目標	1,150		
			実績	401		
単位	人					

NO.	共生3				次年度以降の取組	
事務事業名	【共生ビジョン】演劇鑑賞・体験交流促進事業				1事業を企画。 ミュージカル「アルプスの少女ハイジ」	
事業内容	市内ホールにおける文化芸術事業を推進するため、圏域住民から要望の多い演劇の鑑賞や体験の機会を実現させ、演劇を圏域内に定着させる。 また、地方で公演の場を求めている劇団を首都圏から誘致し、目の前で臨場感のある生の演劇(鑑賞)や、圏域住民の文化芸術活動の充実のため演劇のワークショップを実施し、演劇への参加により、役者と圏域住民が一緒になって時間と空間を共有体験できる劇団の創出事業としての文化芸術事業を図る。					
事業費	1,934千円	活動指標	ワークショップ参加者数	達成率	指標に係る評価	
			目標	55		C
			実績	25		
単位	人					
担当課	教育委員会生涯学習課	成果指標	ワークショップ参加者数	達成率	新型コロナ感染症の関係で4年ぶりの開催となったため、住民の方に本事業のワークショップの意図や趣旨が伝わりにくく、参加者が伸び悩んでしまった。	
			目標			
			実績			
単位						

共生ビジョン事業評価結果 (No.共生1～No.共生12)

NO.	共生4				次年度以降の取組	
事務事業名	【共生ビジョン】大学等との連携による文化芸術創造事業					
事業内容	市内ホールが保有するそれぞれの特徴を強みとして、文化芸術活動を行う首都圏の大学や民間団体等の合宿誘致を図る。圏域内の宿泊施設に宿泊し、平日利用の少ないホールでの練習や活動の成果を披露する発表の場を提供するとともに、大学や民間団体等と連携し、その成果を圏域住民が鑑賞できる機会を創出する。				1事業を企画。 ①邦楽ワンダー・コンサート	
事業費	1,791千円	活動指標	合宿誘致数		達成率	指標に係る評価
			目標	1		
			実績	1		
			単位	団体		
担当課	教育委員会生涯学習課	成果指標	達成率		達成率	フォルテピアノ奏者 平井千絵氏によるコンサートを実施した。
			目標			
			実績			
			単位			

NO.	共生5				次年度以降の取組	
事務事業名	【共生ビジョン】峡北スケート大会、スケート教室開催事業及びスケート振興推進事業					
事業内容	北杜市ハケ岳スケートセンターを会場にした圏域の小中学生、高校生が参加する圏域における一流選手への登竜門的大会としての峡北スケート大会を開催する。また、トップアスリートによるスケート教室や親子スケート教室を開催するとともに、独自の施設利用料金の割引制度を策定し、圏域住民がスケートに親しみ、冬季の健康増進や体力向上のための利用や、圏域内観光客のレジャーとしてのスケート振興を図り、北杜市ハケ岳スケートセンターの利用促進に努める。				スケート大会およびトップアスリート教室は引き続き行い競技力の更なる向上を図る。その他の教室も継続して行うことで、圏域住民にスケート経験機会を提供し、スケート人口の増加と交流人口の増加を目指し、スケート振興に繋げる。	
事業費	495千円	活動指標	達成率		達成率	指標に係る評価
			目標			
			実績			
			単位			
担当課	教育委員会生涯学習課	成果指標	教室参加者数		達成率	大会・教室の開催により、圏域におけるスケート競技力の向上と指導者の資質向上、選手同士の交流が図られた。また、親子スケート教室の回数増と新規で子どもスケート教室を開催したことにより、冬季の健康増進や体力の向上が図られ、低年齢からスケートを経験することでスケート人口の増加に繋がるとともに、交流人口の拡大が期待できスケートの振興につながった。
			目標	400		
			実績	559		
			単位	人		

NO.	共生6				次年度以降の取組	
事務事業名	【共生ビジョン】ビーチバレーボール・BMX振興推進事業					
事業内容	東京オリンピック時にフランス・BMXチーム及びビーチバレーチームが事前合宿を行うことから、練習会場であるYBP及び白州サンドバレーコート会場に、競技の普及を図るため教室や大会等を開催し、競技を通じて興味や楽しさを感じてもらい、トップアスリートの豊かな経験と卓越した技術、スポーツの素晴らしさを圏域の住民や子ども達に伝え、スポーツに親しむ態度や習慣を身に付けるとともに、競技の普及に努める。				競技の普及は継続性が求められるため、引き続き同事業を行い、参加者の増加を図り、交流人口の拡大を目指す。	
事業費	501千円	活動指標	達成率		達成率	指標に係る評価
			目標			
			実績			
			単位			
担当課	教育委員会生涯学習課	成果指標	参加者数		達成率	ビーチバレー大会・教室は継続して行うことによりビーチバレーの普及に繋がっており、大会では一般の部に併せて中学生の部も開催することで若年層の競技人口増加が図られている。BMX教室も継続して行うことにより普及および競技人口の増加に繋がるとともに、交流人口の拡大・圏域住民の健康増進と体力向上が図られている。
			目標	400		
			実績	182		
			単位	人		

共生ビジョン事業評価結果 (No.共生1～No.共生12)

NO.	共生7				次年度以降の取組	
事務事業名	【共生ビジョン】図書館相互利用促進事業					
事業内容	圏域住民が、3市町村立図書館すべてにおいて利用カードを作り、貸出等のサービスが受けられることを10館において広く周知し、自館で所蔵していない資料については、同時期・同期間に特設展示で紹介する。 また、資料を他館から借受けることができ、借受け館では利用者への費用負担を求めることなく利用者に貸し出しなどを行う。				さらなる図書館相互利用促進のため、魅力あるテーマで合同展示を行う。またスタンプラリーを更に周知し、楽しみながら3館を巡る取り組みを行う。	
事業費	22千円	活動指標	図書館資料展示日数	達成率	指標に係る評価	
			目標	1000		A
			実績	1,860		
単位	日					
担当課	教育委員会中央図書館	成果指標	達成率	達成率	富士見町・原村・北杜市の3市町村共に、図書館の連携を深めることができた。また、一定期間特別展示を行うことで富士見町や原村、北杜市の図書館の利用が促進され、実際に人々の交流に繋がっている。	
			目標			
			実績			
			単位			

NO.	共生8				次年度以降の取組	
事務事業名	【共生ビジョン】資料館連携事業					
事業内容	縄文文化や棒道など、圏域にある文化財・郷土資料から選んだ共通のテーマの企画展を同時開催する。 また、スタンプラリー等を開催する。				「縄文時代の真ん中」、「縄文文化発信の中心地」をテーマとした共同企画展とスタンプラリーを令和6年7月～11月に開催する。 共同企画展開催中に1泊2日の縄文キャンプを実施予定。また共生ビジョン締結10周年を記念し圏域内の住民を対象としたバスツアーを実施予定。	
事業費	656千円	活動指標	達成率	達成率	指標に係る評価	
			目標			A
			実績			
単位						
担当課	教育委員会学術課	成果指標	企画展開催中の圏域外からの入館者数	達成率	コロナが5類以降となり移動制限が解除されたことにより、圏域外からの来館者が増加した。3館を巡るバスツアーには、首都圏だけでなく、北海道や愛知県などを含め25人が参加し、圏域内の魅力を感じていただくことができ、定住・移住への関心を一定程度喚起できた。	
			目標	8748		
			実績	10,558		
			単位	人		

NO.	共生9				次年度以降の取組	
事務事業名	【共生ビジョン】文化財活用地域活性化事業					
事業内容	関係市町村に所在する八ヶ岳山麓の縄文時代史跡や鏝絵等の文化財を保護・継承し、それらを活用した地域活性化を図る。 鏝絵等の伝統工芸の体験教室や、縄文文化遺産を巡るツアーの開催など、縄文文化遺産の観光資源化を行う。				造成した体感プログラムを催行、販売する。体験プログラム紹介動画の英語版をYOUTUBE等で発信する。 令和6年度事業費 0千円	
事業費	1,923千円	活動指標	達成率	達成率	指標に係る評価	
			目標			C
			実績			
単位						
担当課	教育委員会中央図書館	成果指標	地域の史跡等のインバウンド訪問者数	達成率	梅之木遺跡でのプログラムの情報発信が弱く、まだまだインバウンド旅行者に届いていなかったと考えられる。	
			目標	91		
			実績	8		
			単位	人		

共生ビジョン事業評価結果 (No.共生1～No.共生12)

NO.	共生10				次年度以降の取組		
事務事業名	【共生ビジョン】野生鳥獣共同捕獲事業						
事業内容	合同会議を基に、圏域町村と連携して鳥獣被害を防止するため、共同捕獲事業の一環として、捕獲施設を設置し、圏域の猟友会と連携して、特定鳥獣の共同捕獲を実施する。				行動域調査の結果を踏まえ、設置場所の拡大や移動を検討する。		
事業費	1,650千円	活動指標	目標		達成率	指標に係る評価	
			実績				
			単位				
担当課	産業観光部林政課	成果指標	農業被害額 (H30の85%を目指す)		達成率	以前設置したサル大型捕獲オリに加え、持ち運びが可能な箱わなで捕獲を行い、農林業被害の軽減や、目撃情報の減小につながった。	
			目標	25,297			A
			実績	22,826			
単位	千円						

NO.	共生11				次年度以降の取組		
事務事業名	【共生ビジョン】南アルプスユネスコエコパーク推進事業						
事業内容	南アルプスユネスコエコパークの保全と活用を推進するため、エリア内の環境保全、環境整備、地域の魅力・資源の発掘等により、情報発信と受入環境整備を図り、人と自然と文化が共生する地域づくりを推進する。				南アルプスユネスコエコパークは登録10周年を迎えるため、記念誌の作成や記念式典などを催し、人と自然の持続的な共生を目指す昨今の取り組みなどを広く周知する。		
事業費	17,739千円	活動指標	目標		達成率	指標に係る評価	
			実績				
			単位				
担当課	産業観光部観光課	成果指標	観光客入込客数 (R4)		達成率	北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会が主体となり、甲斐駒ヶ岳黒戸尾根5日目の清掃活動や、中山登山道の整備を行った。 また、一般社団法人北杜市山守隊や包括連県協定を結んでいるTHE NORTH FACEなどさまざまな主体と連携・協力しながら登山道の保全や周知活動などの取り組みを行った。 上記実績に基づく活動は、主体組織のみならず市民や一般公募で集まった者も参加しており、活動を通じて「自然環境と人間生活が調和した持続可能な地域社会」を目指すユネスコエコパークのコンセプトを理解していただいた。	
			目標	2,423			C
			実績	1,163			
単位	千人						

NO.	共生12				次年度以降の取組		
事務事業名	【共生ビジョン】ハヶ岳観光圏支援事業						
事業内容	ハヶ岳観光圏整備計画に記した国の戦略に沿った3つの基本方針「①インバウンド回復、②国内交流拡大、③高付加価値で持続可能な観光地域づくり」に基づき、観光関連事業者及び関係機関が広域に連携する取り組みの支援や施策の実施により国内外からの観光誘客を図る。				昨年度に引き続き、ハヶ岳観光圏整備計画 (R5～R9) の基本方針に基づき取り組みを推進する。具体的にはインバウンド回復戦略、国内交流拡大戦略、高付加価値化で持続可能な観光地域づくり戦略に基づく3つの基本方針のもと事業を推進する。		
事業費	36,058千円	活動指標	目標		達成率	指標に係る評価	
			実績				
			単位				
担当課	産業観光部観光課	成果指標	宿泊者数 (R4)		達成率	コロナが明け需要拡大が確実となったことから、外国人観光客の誘客に積極的に取り組むべく、台湾、タイ、ベトナムへのトップセールの実施や台湾からのモニターツアー、インフルエンサー招致など、これまで取り組んできた訪日外国人旅行者周遊促進事業によるコンテンツ造成と並行して、官民連携した誘客事業に取り組んだ。(KPI(進捗状況)について、基礎データとしている山梨県観光入込客統計調査(前年結果)の公表が昨年度から9月となり、現段階において確認できるデータがない。)	
			目標	1,177			B
			実績	647			
単位	千人						